

発刊のことば

本財団では、東京の私学の発展のために海外の教育事情を把握することは重要であるとの判断から、平成24年度あらたに私立学校教員海外研修を本格実施いたしました。

令和2年度からの3年間、コロナ禍の影響を受け、事業を休止しておりましたが、令和5年度の再開後、引き続き本年度も開催することができ、大変嬉しく思います。

今年度は「ICT教育、プログラミング教育、アクティブ・ラーニング及び職業教育」をテーマとし、国がデジタル化を強力に推進しICT教育先進国と言われているオーストラリアを訪問いたしました。

オーストラリアは、ICT教育、プログラミング教育、アクティブ・ラーニング及び職業教育の範とするに最適な環境と知識及び技術を有しています。今回の視察では、ブリスベンで私立の中高、公立の小学校及び専門学校を、シドニーで私立の幼稚園を視察させていただきました。

団長として研修団を統括していただきました当財団監事の武藤道郎先生をはじめ、視察先の各学校並びに各教育関係機関のみなさまには、多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

この度、その結果をとりまとめ、報告書として刊行いたしました。この報告書が私立学校関係者をはじめ、広く、教育に関わる方々の参考として活用いただければ幸いです。

令和6年11月

公益財団法人東京都私学財団

理事長 長塚篤夫